

ALMA News Letter

2014 秋 創刊号

アルマ活動報告書

(平成24年7月～平成26年11月)



法人化2年 ティアハイム開設への思い

いつも心からの応援をありがとうございます。

一般社団法人アルマの直近2年間の活動報告です。

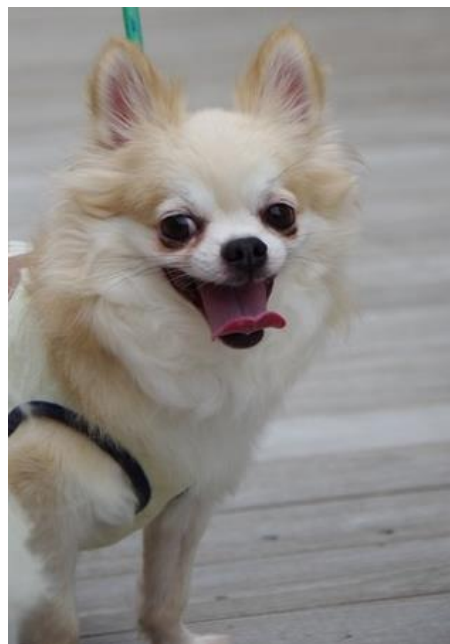
振り返ってみますと、今まで経験したことがないような、激動の2年間でした。皆様にお伝えしたいこと、お力をお貸しいただきたいことがたくさんございましたが、なかなか Newsletter の作成もままならない状況で、日々に追われていましたこと、お詫び申し上げます。

法人化した年の2012年12月「アルマ東京ティアハイム」という名称で開放型の動物保護シェルターの運営が始まりました。関東圏の動物愛護センターから「最後の砦」として、高齢・病気の子を中心に年間200頭前後の犬猫を引取／譲渡するという活動を任意団体の時代から10年以上続けてきましたが、初めてのシェルター運営です。

一時預かり家庭だけでも、今までどおり、十分に活動の継続ができるのに、なぜ今、この日本に、開放型シェルターのティアハイムが必要なのか……

偶然にいただいた開設へのチャンスに、どうしてもチャレンジしてみたかった私自身の強い思いで走り出しました。

現状を一人でも多くの人に知っていただきたい、そのためのきっかけとなる場所を作りたい、いつでも気軽に訪れることが出来て、その場所で犬猫を飼うという選択も出来る場所を……という設立への思い。



オープンシェルターの継続、広くボランティアさんの受入を行い、少しずつ認知度もあがり、協力者も増えました。社会貢献活動への参画は、一つずつ実績を積み上げています。

シェルターの運営は・・・というところから始まりました。

今までやってきたことにプラスアルファの業務が加わって、何から手をつければいいのか、というような状況の中、飼養管理／衛生管理面での試行錯誤から始まり、犬猫の収容頭数も増減を繰り返しました。

最初は犬 7 頭でスタートしたシェルターも、現在は犬 20 頭（中型 MIX 犬 10 頭、小型犬 10 頭）、猫 10 頭前後の収容数です。小型犬はシニア犬が中心です。

センターから引取後、一時預かり家庭に行くまでのショートステイも、ティアハイムで出来る限り受け持っています。



1 頭でも多くの子たちの命を繋げたい、その思いで、犬猫の殺処分率が全国ワースト 1 の茨城県動物指導センターから中型 MIX 犬の引取りを積極的に行い、主にティアハイムにて一時飼養し、この 2 年間で約 50 頭の MIX 犬の命を新しいご家族へと繋ぐことが出来ました。

猫の譲渡数はまだまだ少ないですが、平成 27 年度は、子猫の譲渡にも力を入れていく予定です。



欧米の動物シェルターのように、ペットショップではなく保護犬猫の

里親になることで新しい家族を迎えるという選択肢。

それがまだまだ根付いていない日本で、どうすれば「保護犬」「保護猫」の選択肢が増えるのか・・・。

そのために「アルマ東京ティアハイム」をどう生かしていくのか、まだその発展途上にいます。

年間 1000 万円以上かかる運営経費を、どうやって自分たちで賄っていくのか・・・ それも大きな課題です。

経費のかかるシェルターの運営は、想像以上にシビアです。

アルマ東京ティアハイムを一つの情報発信の場所として、困難と思われることにもチャレンジし続ける。それがいつか実を結び、殺処分 0 への礎となることを願ってやみません。

これからも形を変えながら、アルマもティアハイムも進化し続けます。どうぞ末永く見守ってください。

平成 26 年 11 月吉日
代表理事 竹本由実子



アルマの社会貢献事業

1) 関東圏の動物愛護センターから犬猫の引取／新飼い主への譲渡

▶平成24年 引取数 犬177頭 猫23頭

▶平成25年 引取数 犬223頭 猫23頭

※譲渡実績 年間 200 頭前後

2) アルマ東京ティアハイムを拠点とした啓発活動および譲渡事業

▶ボランティアの積極的な受入

ボランティア登録数 約450名

年間延べ2000名のボランティア参加受入

▶社会貢献事業への参画

企業ボランティアの受入（7社）Google 様、リサーチ・ナウ様、他、

学童保育児童のボランティア体験受入

動物専門学校学生の1週間研修受入

親子参加の職業体験/ボランティア体験の受入（小学生/中学生）

高校生ボランティアグループ RFA（LifeForAnimal）との共同ボランティア活動

高校生の課題学習としてのボランティア活動の受入



▶ティアハイムオープンシェルター里親会の開催

開設以来、2年間で計94回開催、来場者1,460名

※基本、毎週日曜日、月4～5回開催

3) 一時預かり家庭の犬を中心とした里親会の開催

毎年7、8月を除き、毎月開催

会場：浅草エील、板橋ベルシアン、他

4) 犬猫に関する相談受付・対応（メール、電話等）

年間 約100件 ※保護、放棄、迷子犬等

※緊急一時保護犬猫 10頭

5) 犬のふれあい活動

世田谷区・生活介護施設「奥沢福祉園祭」への参加



活動資金のための収益事業



1) フリーマーケットの開催（2年間で計10回）

会場：駒沢公園、代々木公園、大井競馬場、多摩川マルシェ等

2) チャリティカレンダーの販売

壁掛け&卓上カレンダー



3) チャリティTシャツの販売

協賛：ランドリー株式会社



4) 犬猫グッズショップ「A-shop」の運営（インターネット販売） <http://a-shop.shop-pro.jp/>

ケア用品（ゼオライトシリーズ）、犬猫生活用品、等



スタッフ教育 & サポート制度

1) 資格取得サポート制度

アルマ登録スタッフに「愛玩動物飼養管理士」資格取得の推奨、資格取得者へ講座受講料+受験料の半額をサポート

※平成26年春の実績 サポート15名
(愛玩動物飼養管理士2級取得者)

2) 社員教育

ティアハイム従事者の知識向上のため講座受
「動物の病気と管理」全12回×5名受講

JAHA 主催「家庭犬しつけ講座」全4回×3名

卒業犬イベント

卒業犬オフ会（11月3日） 毎年開催

会場：お台場 綱吉の湯 ドッグラン



決算報告 概要

平成 24 年 7 月～平成 26 年 6 月の決算報告の概要です。

「最後の砦」として活動するアルマでは、高齢や病気の犬猫も多く、かかる医療費が甚大です。

医療費は、平成 24 年度 約 1,200 万円、平成 25 年度 約 1400 万円かかりました。

また、新しい試みのティアハイムの運営経費ですが、平成 25 年度は、有給スタッフ 5 名、季節的なアルバイト 1～2 名の体制で人件費が増大しています（平成 25 年度 給料手当 834 万円）。

▶平成 24 年度（会期 平成 24 年 7 月 2 日～平成 25 年 6 月 30 日）

単位：円

収入		支出		主な支出内容
公益事業 (寄付金) (譲渡費用)	109,342,852	公益事業	13,064,418	医療費・保護費等
		管理費	10,013,257	租税公課・支払手数料・消耗品費・給料手当・旅費交通費・地代家賃（駐車場）・水道光熱費・修繕費・保険料等
収益事業	1,924,135	物販事業費	262,500	カレンダー製作費
		管理費	1,660,156	支払手数料・給料手当等
投資活動収支		固定資産取得	80,191,920	アルマ東京ティアハイム土地建物
収入合計	111,266,987	支出合計	104,929,751	
次期繰り越し	6,337,236			

▶平成 25 年度（会期 平成 25 年 7 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

単位：円

収入		支出		主な支出内容
公益事業 (寄付金) (譲渡費用)	32,767,884	公益事業	14,954,193	医療費・保護費等
		管理費	16,172,617	給料手当・旅費交通費・減価償却費・法定福利費・水道光熱費・消耗品費・教育費等
収益事業	1,559,894	物販事業費	189,000	カレンダー製作費
		管理費	1,385,645	給料手当・顧問料等
収入合計	34,327,778	支出合計	32,701,455	
次期繰り越し	1,626,323			
前年度繰越金	6,337,236			
繰越合計	7,963,559			

※詳細はアルマ HP にて順次ご報告しております。

活動ブログ 紡いだ命 トピック

アルマでは、センター収容犬猫の常時の引取検討の他に、**多**頭飼育崩壊現場や**ブ**リーダー崩壊レスキューを手掛けることも年に数回あります。行政や一般の法律事務所、あるいは個人からの相談など多岐にわたりますが、まずは命の優先で出来る限り前向きに取り組んでいます。

そんな中で多頭飼育崩壊の記事を活動ブログ「紡いだ命」の中からトピックでご紹介します。

昨今、個人宅で増やしてしまった・・という崩壊事例は後を絶ちません。

●紡いだ命 <http://ameblo.jp/alma-soulmate/>

2012 年 10 月 02 日(火)

テーマ：活動報告

バタバタしていたら 10 月になってしまいました。

毎日、色々な案件があり、順次、進めていますが、現場は待つはくれません。

千葉からシュナウザー×ダックス MIX 計 17 頭

の多頭飼育崩壊の話があり、最初は状態の良い子 2〜3 頭でも助けられたら・・・と思っていましたが、命の選別は出来ません。17 頭全頭のレスキューの目途が立ちました。

一時預かり緊急募集に沢山の方が手を挙げてくださって本当にありがとうございました。

皆様の御心が力になります。今週の金曜までに 17 頭の引取を行います。



どんな子でも命を繋げたいと思っています。

アルマはセンター収容された純血の小型犬の引取がメインですが、これは預かり家庭の保護出来る環境によって小型犬がメインになってしまうゆえで、決して、中型/大型犬を引き取らないという姿勢ではありません。

この 17 頭が中型犬だったら、正直、私たちに難しかった・・・。

でも小型犬なら 10 頭、20 頭単位で引取検討出来ることは、今までの経験から培った力でもあります。

各センター収容の子たちの引取検討も続いています。

決してあきらめることなく、頑張ります。

※その後、全頭に素敵なご縁が見つかり里親様のもと幸せに暮らしています

アルマの歩み

▶平成24年7月

10年間の活動母体・任意団体から法人化 一般社団法人アルマ 設立
非営利法人・アルマ (ALMA : Animal Life Matters Association)

▶平成24年12月

東京都葛飾区に動物保護シェルターと啓発活動の拠点として
「アルマ東京ティアハイム」を開設

▶平成25年5月

横浜市動物愛護センター／茨城県動物指導センターに登録追加

※法人化以前の既存の登録センター

東京都動物愛護相談センター、千葉県動物愛護センター、埼玉県動物指導センター

さいたま市動物愛護ふれあいセンター、柏市保健所



ALMA NOTICE BOARD



アルマ事務局

電話／FAX 03-5876-7667

メール : alma_office@muse.ocn.ne.jp

〒124-0021 東京都葛飾区細田 5-11-12

アルマ HP <http://alma.or.jp/>

アルマの活動内容

- ・センター収容犬猫たちの引取りと新しい飼い主探し 「最後の砦」として高齢・病気の犬猫の積極的な受入
- ・啓発活動と一時飼養を兼ねた動物保護シェルター「アルマ東京ティアハイム」の運営
- ・社会貢献活動として広くボランティアの受入
- ・犬猫の飼い主の方への様々な呼びかけと啓発活動
- ・一般から犬猫に関する相談の受付／対応、等

これらの活動のための費用、および必要な医療費は、アルマ賛助会員の皆様の会費、一般の方からのご寄付、里親様医療費一部負担金等によって支えられています。不幸な動物たちをなくすために、おひとりでも多くの方に賛助いただき、私たちの活動をご理解、ご支援くださいますよう心からお願い申し上げます。

ご寄付の送金先

- ・三菱東京 UFJ 銀行 金町支店 (普通) 0139595 一般社団法人アルマ
- ・ゆうちょ銀行 10180-53042571 シャ) アルマ

アルマで必要とするもの

- (犬用) ドライフード (小型犬・中型犬用)、缶詰 (成犬用)、ペットシート、フロントライン、マイフリーガード
- (猫用) 処方食 (腎臓サポート、キドニーケア)、缶詰 (子猫用、成猫用、老猫用)
- (一般) 消毒薬 (バイオチャレンジ等)、トイレットペーパー、キッチンペーパー、洗濯用洗剤、柔軟剤、ゴミ袋 (45ℓ) 布製ガムテープ、ハンドソープ詰替え、ウンチ袋、古毛布、古タオル、犬用シャンプー (低刺激)

アルマ賛助会員 募集のご案内

いつもアルマの活動を応援いただき、ありがとうございます。

一般社団法人アルマでは、私達の活動を今後も継続するため、また新たな活動を広げていくために、賛助会員になっていただける方を広く募集しております。

いただいた会費は、**センター収容の犬猫のための医療費・保護費**、また**アルマ東京ティアハイム（動物保護シェルター）の運営や啓発活動**のために、大切に使用させていただきます。皆様のご協力によって私達の活動は支えられています。

犬猫の命を繋ぐ活動のみならず、地域社会に貢献できる事業として、今後も努力してまいります。不幸に処分される犬猫たちが1頭でも減り、動物に優しい社会になりますよう、アルマの活動への末永い応援をどうぞよろしくお願い致します。



■第一期 募集期間

平成 26 年 11 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日

■会員

個人賛助会員 一口 3,000 円（何口でも）

法人賛助会員 一口 50,000 円（何口でも）

■**会員特典** 年に2回の会報発行／チャリティカレンダー卓上サイズ進呈
その他、イベントご案内等

■ご送金方法（以下の3通り）

1) **同封の振込用紙にて**ご送金いただけますと、ご住所ご氏名を確認させていただくことが容易です。

大変お手数ですがご協力いただけますと幸いです。

2) **アルマチャリティショップ**経由でも受付しております。<http://alma-charity.shop-pro.jp/>

アルマ HP 左下のアルマチャリティ基金バナーよりお入りください。

3) **一般寄付口座**あて**ご送金**後、お手数ですがアルマ事務局宛、ご連絡ください

三菱東京 UFJ 銀行 金町支店 （普）0139595 一般社団法人アルマ

ゆうちょ銀行 10180-53042571 シャ）アルマ



●**お詫び** 事務局の運営体制の整備に時間がかかり、平成 26 年度・賛助会員募集のご案内が遅れましたこと、深くお詫び申し上げます。来年以降の円滑な運営体制が整いつつあります。引き続き、アルマの活動を支えていただけますと幸いです。

一般社団法人アルマ

代表理事 竹本 由実子



■**アルマ事務局** 〒124-0021 東京都葛飾区細田 5-11-12

一般社団法人アルマ／アルマ東京ティアハイム

電話 03-5876-7667 メール alma_office@muse.ocn.ne.jp

※ご支援物資、フリーマーケット物資も常時受け付けております。